

2012年薬学部第4問

- 4 以下の問の $\boxed{64} \sim \boxed{73}$ に当てはまる適切な数値またはマイナス符号（-）をマークしなさい。

xy 平面上に原点 $O(0, 0)$ を中心とする円 C と、2つの直線 ℓ_1, ℓ_2 がある。ただし、 $a > 1$ とする。

$$\text{円 } C : x^2 + y^2 = 1$$

$$\text{直線 } \ell_1 : x + \sqrt{2}y = \frac{\sqrt{3}}{a}$$

$$\text{直線 } \ell_2 : x + \sqrt{2}y = a\sqrt{3}$$

円 C と直線 ℓ_1 は異なる2点 A, B で交わり、それぞれの x 座標を x_A, x_B とおくと、 $x_A < x_B$ である。また、直線 ℓ_2 上に、 x 座標および y 座標が共に正であるような点 P をとる。三角形 APB において、 $\angle APB = \theta$ とすると、 $\cos \theta = \frac{1}{a}\sqrt{a^2 - 1}$ であり、四角形 $OAPB$ の面積は $2\sqrt{6}$ である。

(1) 線分 AB の長さは $\frac{\boxed{64}}{\boxed{66}} \sqrt{\frac{\boxed{65}}{\boxed{66}}}$ である。

(2) $\angle OBP = \frac{\boxed{67}}{\boxed{68}}\pi + \frac{\boxed{69}}{\boxed{70}}\theta$ である。

(3) 三角形 OBP の面積は $\frac{\boxed{71}}{\boxed{73}} \sqrt{\frac{\boxed{72}}{\boxed{73}}}$ である。